

1. 「メゾン・ド・ロゼ」

とある部屋。そこは古いの館「メゾン・ド・ロゼ」。
少女が一人佇む。

少女

…。

メイドが紅茶を煎れる。

メイドA

ハーブティーをどうぞ。

少女

…え？

メイドB

どうぞ、こちらへ…。

少女

…あ。はい。

少女、テーブルの席につく。
メイドA、紅茶をカップに注ぐ。

少女

(メイドBに) あ…。

メイドB

…はい？

少女

先程の女性は…？

メイドB

女性？…マダム・ローザでしょうか？

少女

…はい。そうです。マダム・ローザ…。

メイドA

奥様なら間もなく参りますので。どうぞ、冷めないうちに…。

少女

はい。(カップを手に取り)…いい香り。これはバラですか？

(声)

その通り。ローズティーよ。

メイドA

マダム・ローザがお見えです。

女が現れる。

ローザ ローズティーはね、神経を穏やかにして、疲れた体や心を癒してくれるの。どうぞ、召し上がれ。

少女、ハーブティーを一口飲む。

少女 ……本当だ。何だか、緊張がほぐれるっていうか……。

ローザ メゾン・ド・ロゼへようこそ。(カルテに目を落とし) 一之瀬……。

少女 マキです。

ローザ 一ノ瀬マキさん。年齢25歳。お仕事は、雑誌のエディター……。

マキ 雑誌と言っても、タウン誌ですけど……。

ローザ ずいぶんお待たせしたわね。今日も予約がいっぱい……。

マキ コチラこそ、すみません。いきなり押しかけて……。でも、今日は、どうしても先生に占って欲しくて……。

ローザ 先生はやめて。ローザで結構。

マキ ……はあ。

ローザ かわいそうに。昨夜はずいぶん泣いたのね？

マキ え……？

ローザ お鼻が真っ赤。まぶたも随分腫れてるわ。

マキ あ……。

ローザ 玄関であなたを見たらね、放っておけなくなった。だから特別にお通ししたの。

マキ 何か、すみません。

ローザ いいのよ。だから何もかも打ち明けて。……彼氏のことでしょ？

マキ いえ。……はい。

ローザ やっぱりそうね。…で、その彼とは、お付き合いしてどれくらいになるの？

マキ ……来月で3年になります。

ローザ そう。それじゃ、そろそろ将来のこととか、考えるわねえ。

マキ ……はい。

ローザ 3年ともなれば、倦怠期なんかもあったでしょう？

マキ ……はい。

ローザ でも、2人で危機を乗り越えて、そのたびに愛を深め合ってきた。

マキ ……はい。

ローザ 2人にとつてお互いは、かけがえのない存在になったはず。

マキ ……はい。

ローザ でも、そんなカレが、何だか信じられなくなってきた？

マキ ……はい。

ローザ そして自分の気持ちもわからなくなってきた？

マキ はいっ…：うう…。

マキ、堪えきれずに泣き出す。

ローザ (マキを抱きしめて) 大丈夫よ、マキさん。何でもこのローザに打ち明けて。このバラ達が、その男の正体を暴いてみせる。あなたにとつて、アリかナシか。さあ、ローズティーをもう一口。

マキ、紅茶を一口飲む。

ローザ どう？落ち着いた？

マキ 何だか不思議です。お茶をいただいたら、何だかホツとして、でも逆に頭はキーンって冴えてくるっていうか…。

ローザ そうでしょ？全てバラの力よ。…さあ、聞かせて。何があったの？

マキ カレ、アタシにナイシヨで仕事辞めてたんです。

ローザ ……まあ。ノルマがキツ過ぎた？それとも会社の人間関係？

マキ いえ、その…趣味が高じて。あ、でも趣味っていうと怒るんで…。

ローザ ああ、よくある、そういうの。いわゆる「夢を追いかける系」ね？…何、ミュージシャン？それとも劇団員？

マキ いえ。ヒーローです。

ローザ ……ヒーロー？

マキ アタシのカレ、ヒーローなんです。

音楽！

ローザ アレ？何、この音楽…？

マキ カレの登場のテーマです。「007死ぬのは奴らだ」のテーマ。

ローザ 物騒なタイトルの割に、ずいぶんと甘いメロディーなこと。

マキ 何せポール・マッカートニーの歌ですから。

ローザ ちよつと待って。

音楽、止まる。

ローザ じゃ、これ、007のテーマでしょう？何、勝手に自分のテーマにしてんの？

マキ ええ。でもその矛盾を、カレはガンとして認めないんです。

ローザ どう見てもただのパクリでしょ？ちゃんとポールに許可取ってんの？

マキ とんでもない。ファンはカンカンで、2ちゃんねるの掲示板でも相当叩かれています。それでも彼は自分のテーマだと。

ローザ 相当図太い神経の持ち主ね。…あるいはただのバカ？

マキ その両方だと思います。図太い神経の、バカ。

音楽、再び始まる。
高見にヒーロー登場。

ローザ あ、何か出てきたよ？

マキ ……カレです。

ローザ ゴメン。何か、ダサくない？

マキ ……同感です。

ローザ コスチューム、手作り感満載だけどまさか…。

マキ はい。100%手作りです。アタシもちよつとだけ手伝いました。

ローザ 高校の文化祭どころか、小学校の学習発表会レベル？

マキ その分、ぬくもり感はハンパないです。

ローザ 何かムダにポーズ多くない？

マキ 一応、儀式というか、アレやらないと始まらないみたいです。

亀田 この世の悪を打ち砕く、正義のヒーロー、人呼んで、亀田良和！

ローザ ちよつと待って！

音楽止まる。亀田も止まる。

ローザ 今、何て…？

亀田 正義のヒーロー、人呼んで、亀田良和！

ローザ カメダ…ヨシカズ？…人呼んで？

マキ そりゃそう呼ぶしかないでしょ？本名なんだから。

ローザ は？本名？ヒーローなのに？いや、普通、ヒーローって言ったら、なんとかマンとか、なんとかレンジャーとか…。

亀田 確かに、ヒーローは皆匿名のようです。ウルトラマンしかり。仮面ライダーしかり。

ローザ そうよね。「ウルトラマン田中」とか「仮面ライダー野口」とか、聞いたことない。

亀田 でも匿名って、無責任じゃないですか？

ローザ ……は？

亀田 ネットの書き込みがその最たるものです。匿名で何を書かれたって、あんなのタダの騒音だ。……ちきしょう、そりゃ金かければ何だってできるよ。それをコッチは限られた予算で作ってるワケで……。

ローザ 何か、すんごい気にしてるじゃん。

マキ はい。放つときゃいいものを、律儀に全て返すので、ツイッターはいつも炎上です。

亀田 とにかくボクは自分の言動に責任を持ちたいのです。

ローザ ……責任。

亀田 悪を倒すって聞こえはいいですが、ウルトラマンとかビルとか壊しちゃって、アレ、修理代とか誰が出してるんですかね？

ローザ いや、そう言われても……。自己負担なのかしら？

亀田 そんなのたまりませんよね？いや、ボクもね、怪人とか、倒すと爆発とかしちゃうヤツいるんですけど、後片付けはもちろん、修理代とか全部自腹切ってます。ちなみに領収書も亀田の名前でもらってます。

マキ だから、お金出てくばかりなんです。怪人倒しても誰も給料払ってくれませんから。

亀田 貯金を切り崩していましたが、さすがにカツカツです。

ローザ え？ヒーローショーのバイトじゃないの？

マキ アタシもそうあって欲しいです。だったら給料出ますから。

ローザ マジで、マジなの？

マキ マジなんです。

ローザ 何のために？

亀田 それはもちろん、悪の怪人どもから、この世の平和を守るため！

再び音楽かかる。

ローザ ……怪人とか言ってますけど。

マキ はい。怪人です。

ローザ 何、言ってるの？テレビじゃあるまいし。

マキ いえ。それがそうでもないんです。いる所にはいるんです。

ローザ は？いる所って？

マキ 例えば、カレがこうして来ているということは…。

ローザ ちよつと待って。

音楽止まる。亀田も止まる。

ローザ ……それってもしかして、ココ？

マキ その可能性、大いにアリです。

ローザ ちよつと、待って。そんなのあり得ない！

亀田 大丈夫。家具とか壊さないようにできるだけ注意して戦いますよ！

ローザ は？「できるだけ」じゃダメ。「絶対」にして！

亀田 了解。それじゃ、「絶対」で！

また音楽かかる。

ローザ ああ、また？……メンドくさいよ、これ！

亀田 出て来い！怪人ども！ミュージック、チェインジ！

音楽！

怪人たち、ワラワラと出てくる！

怪人1 セロリが食べられないのはどいつだあ？

怪人2 粉薬が飲めないのはどいつだあ？

怪人3 ソーメンと冷や麦の区別がつかないのはどいつだあ？

怪人達、客席を練り歩く。

ローザ 何？何なの、コレは？

マキ 怪人です。アレ？初めてですか？

ローザ 当たり前でしょ？アンタ、初めてじゃないの？

マキ アタシ、結構慣れました。

怪人達、客席から客を一人ずつ拉致して舞台上に連れ出す。

怪人1 貴様ら、よおく聞け。この会場は我らBカンパニーが乗っ取った。

怪人2 後からピアゴやマルスでお買い物を楽しもうとしていたヤツら、残念だ。ここからはもう出られない！

怪人3 でも大丈夫。今から洗脳手術を受け、我々の仲間になるのだ。

怪人1 さあ、では貴様から。どんな怪人になりたいか。リクエストを聞いてやろう。ただし、我々はBカンパニーだけに、「ビー」のつく怪人に限る。例えば、オレはビーグル怪人だ。

オレはビーバー怪人。

怪人3 ワタシはビデオカメラ怪人。改造の様子をバッチリ撮影してやるぜ。

それでは貴様から。さあ、「ビ」のつく物を言ってみろ。

怪人2 「ピ」や「ビ」はNG。「ビ」じゃなきやダメだ。

客1 ……○○○○。

怪人2 ○○○○。どうだ？ビーグル、アリか、ナシか。

怪人1
…アリだ。

怪人2
よし。貴様は〇〇〇〇怪人だ。

怪人1
続いて貴様だ。

客2
…●●●●。

怪人2
●●●●。どうだ？コイツは、アリか、ナシか。

怪人1
ナシだ。(理由を言う)だからだ。

怪人達
ひゃあ、ひゃ、ひゃ、ひゃ…。

怪人1
ではナシだった貴様は、強制的に「備長炭」だ。

怪人3
備長炭とは炭のことだ。真っ黒黒に改造してやる。

3人
ヒャー、ヒャ、ヒャ…。

怪人1
では、最後に貴様。「ビ」のつく物を言ってみろ。

怪人2
よおく考えろ。「ナシ」だったら、備長炭だぞ。

客3
…。

怪人1
残念。時間切れた。それでは罰として、貴様ら皆、備長炭だ。

怪人3
さあ、コッチへ来い。

怪人達、客を連行して行く。

亀田
待てい！

怪人1
その声は…？

亀田
その人達を放せ、怪人ども！

怪人2
何者だ、貴様？

亀田 この世の悪を打ち砕く、正義の戦士。亀田良和！

怪人達 ……え？

怪人1 ちよつと待て。何だと、亀田…？

亀田 良和。…良い悪いの「良い」に、平和の「和」。

怪人2 まさか、本名？

亀田 当然。マイナンバーだって、届いてる。(見せる)

3人 ヒヤー、ヒヤ、ヒヤ…。

怪人1 何てダサイヒーローだ。

怪人2 本名乗るヒーローって…。

怪人3 しかも亀田良和って、フルネーム？

3人 ヒヤー、ヒヤ、ヒヤ…。

亀田 他人の名前を笑うな。亀田の姓は、元禄の昔、時の尾張藩主よりいただいた由緒正しきもの。そして、良和は父と母が「良い事が足されて行きますように。」と願ってつけてくれた名前。

怪人2 いや、名前の由来聞かされても。

怪人3 お前まさか、twitterも本名でつぶやいてんじゃねえの？

亀田 当然だ。なぜなら、オレには一点の曇りもないからだ。正々堂々。これがオレのモットー。Facebookはもちろん、twitter、インスタグラムも本名で登録してる。2ちゃんねるの書き込みだって、亀田良和だ。

怪人1 それにしても、亀田にカメのコスチュームとは、安直すぎるぜ。

亀田 急がば回れ。努力に勝る早道ナシ。オレのモットーは、極めてカメのキャラに近いんだ。

怪人2 うるせえ、モットー多すぎだろ？

亀田 さあ皆、どんどんYou Tubeにアップしてくれ。

怪人3 けつ、結局、ただの売名行為かよ？

怪人1 さつさと殺つちまおう！行くぞ！

亀田 望むところだ。OK！ミュージック、チェインジっ！

音楽！

怪人2 何だ、この音楽は？

怪人3 ボンジョビだろ？オレ、CD持ってる。

亀田 その通り。ボンジョビを聞くと、超テンション上がるんだあ！

怪人2 知るか、そんなこと。

怪人1 黙って聞いてりや、どこまで自己チューなヤツだ。勝手にボンジョビ、テーマ曲にしやがって。

怪人3 コイツのこういうトコ、マジ嫌い！

亀田 来いっ！Bカンパニーとやらの怪人ども！

3人 ビー！ビー！

ローザ やだ、ホントに戦い始まつちやうよお。

マキ 危険です。逃げましょう。

ローザ そうね。（と行きかけて）ちよつと亀田クン。家具とか、調度品とか、絶対壊さないでね！高いんだから！自己負担は絶対イヤよ！

メイド達、カップを運び出す。

亀田 わかりました。気を付けて戦います。カツカツなんで！

ローザ 壊したら、マジで全額弁償だからね！

マキ、ローザにメイド達、逃げ去る。

亀田 さあ、かかって来い、怪人ども！

怪人对亀田のバトル。
亀田、意外に強い。

亀田
よし、トドメだ！…勤勉努力！

怪人3
びゅっ…！

怪人3、やられる。

亀田
千里の道も一歩から！

怪人2
びゅっ…！

怪人2、やられる。

亀田
ローマは一日にして成らあずっ！

怪人1
びゅっ…！

怪人1、やられる。

怪人1
おのれ亀田良和、覚えておれ！行くぞ！

3人
ビー！びゅっ！

怪人達、退散。
マキにローザ、出て来る。

亀田
やあ、あぶない所でしたね？でもボクが退治したからもう大丈夫。もしまた怪人に襲われたら、すぐに携帯に電話して下さい。では番号を言いますね。080(8113)4492。「オヤオヤ、イイズ、ヨシカズ。」って覚えて下さい。

ローザ
0808が「オヤオヤ」。「イイズ」は113。ヨシカズは…？

亀田
4492でヨ・シ・カ・ズ

ローザ
あ、2はツで「ズ」ね。で、「カ」は…？

亀田
正直ここは苦しいですが、9を「カ」と読んで下さい。で、「ヨシカズ」。

ローザ
9を「カ」？…いや、9は「ク」でしょ？

亀田 はあ、でも「ク」で読むと「ヨシクズ」になっちゃうんで…。

ローザ つつうか、そんな個人情報ダダ漏れでいいの？

亀田 ええ。正義のためですから。むしろ大歓迎。写メとかバンバン撮って、You Tubeにアップしまくって下さい。

メイド達、出てきて写メを撮る。

ローザ あと、twitterはもちろん、ブログも毎日更新してるんでチェックして下さい。検索はもちろん、亀田良和で。…じゃ。

亀田、去って行く。

ローザ どんだけ自分、好きなの？

マキ ……てな感じのカレですが、どうでしょう？

ローザ バラ占いの結果が出たわ。

マキ どうですか？

ローザ 相性は最悪。今すぐ別れなさい。

マキ やっぱそうかあ。

ローザ 自分でもそう思ってるんでしょ？

マキ はい。この確信を占いに否定してもらいたかったんですが…。

ローザ 次を探さない。あんなニート野郎なんてさっさと切り捨てて。

マキ 次だなんて、そんな簡単には…。

ローザ もうすぐ聖ローズ・デーだわ。相性ピッタリの男性を紹介するから、是非またいらっしやい。

ローズ、メイド達、去る。

2. カフェ

一人残されたマキ、携帯電話をかける。が、留守電モードになる。

マキ
…ああ。

メッセージを入れる。

マキ
あ…あの、マキです。LINE、ずっと既読スルーだから電話してみました。別に急いではないけど、読んだら返信下さい。

携帯を切る。

マキ
…はあ。

と、そこへ友人のアスカとナオミが飲み物を持ってやって来る。

アスカ
マキ。カフェラテでよかった？

マキ
あ…うん、アリガト。

アスカ
ナオミは？

ナオミ
抹茶ウーロン豆乳ラテ。

マキ
何、それ、罰ゲーム？

ううん。カスタマイズしてもらった。今日のラッキーアイテムなの。

アスカ
また占い？

ナオミ
（スマホを見ながら）星座占いが抹茶で、誕生日占いがウーロン茶。で、血液型占いだと豆乳。

マキ
で、全部混ぜたんだ。おいしいの？

最初は「抹茶！」って来て、次に豆乳のまったり感があって、最後にウーロン茶のさわやかな香りが鼻を抜けて行く。

別ツコに飲みなよ。相変わらず占いに振り回されてるなあ。

ナオミ
で、タロット占いでは、この後ユニクロに行けって。

アスカ
ってか、全部ナオミのラッキーアイテムじゃん。何でアタシら付き合わなきゃなんないの？

ナオミ
（スマホを見ながら）アスカのラッキーアイテムはね…歯医者。

アスカ 歯医者？…イヤだ。絶対虫歯見つけられるに決まってる。

マキ じゃ、ユニクロ付き合った方がいいかもね？

アスカ これじゃ、またいつもの展開だよ…。

ナオミ で、マキは連絡は取れたの？

マキ ゴメン、まだ…。

アスカ 必ず呼び出してよね。今日という今日は説教してやる。

ナオミ ここへ正座させてね。

マキ また緊急事態かなあ。

アスカ は？コレを超える緊急事態ってあんの？両親カンカンなんでしょ？

マキ まあね。

ナオミ でもさ、何でこのタイミングで親に会わせるかなあ。

マキ まさか、このタイミングで仕事辞めると思ってたもんな。だから、話題の持ってき方もスゴイ気い使ってたんだけど、やっぱり初対面じゃん？親からは「で、お仕事は…？」って流れになるワケよ。

高みに父、母、亀田が現れる。

父 ……いやあ、そうなんだ。空手の有段者かあ。

亀田 ……まあ、小さい頃から習ってまして。

母 何か、頼もしいわねえ。お父さんなんか、段なんてなーんも持っていないのよ。

父 いや、いや、母さんには言っていなかったけど、実はこう見えても私、小さい頃はソロバン塾通って…。

母 あら、ホントに初耳。

父 これでも、3級の腕前です。

母 いやだ、お父さん。今、「段」の話してるのよ。「級」なんてレベル低すぎ。

父 あ、そっか。

3人 ひゃー、ひゃ、ひゃ…。

父 いやね、3級までは順調に来たんだけど、暗算で挫折して。ソロバンの珠、想像しろって言うんだけど、珠なんて、全然想像できなくて…。

母 想像って、どうせまたエッチなこと想像してたんでしょ？

父 いや、まさにご名算。

3人 ひゃー、ひゃ、ひゃ…。

父 いや、そう言われると、「段」って持っていないなあ。全部「級」止まり。英検4級。スイミング6級。習字は入ってすぐ辞めた。正座痛くて…。

3人 ひゃー、ひゃ、ひゃ…。

父母 …で、お仕事は何を？

アスカ・
ナオミ …え？

ナオミ …ちよつと、唐突過ぎない？

マキ うん。でも、とにかく聞きたかったんだろうね。なのに話がドンドンずれて行ったから…。

アスカ いや、ずらしたの、お父さんの方だよね？

ナオミ で、どう答えたの？

父母 …正義のヒーロー？

亀田 …はい。

アスカ バカだ！まさかの直球勝負？

マキ ホント、バカで。少しはオブラートに包みやいいものを…。

ナオミ ……で、どうなったの？

父 そ、それは、つまり……

母 そういう、会社なの？警備会社？

父 そうだ。セコムとかALSOOK？

亀田 実は、警備会社に就職していたんですが、なかなかスケジュールが合わなくて。ホラ、怪人って、コッチの都合考えてくれないじゃないですか？

父母 ……怪人？

亀田 怪人の奴らが、気い使って、勤務時間外に出て来てくれればいいんですが。あ、そんな気い使うヤツ、怪人なんて言えませんか？

父母 ……

アスカ バカだ。コイツ、本当にバカ！

父 ってことは、お仕事は……？

亀田 基本、バイトですね。でも、お話しした通り、怪人のスケジュールは読めないんで、バイトも短期が中心です。

ナオミ 胸張ってるよ。

母 あ、そうだ。今日、お友達と映画見に行くんだった。

父 あ、私はゴルフの打ちっ放しに行かなくちゃ。来週、得意先とコース回るんでね。

母 (携帯に) あ、もしもし？政寿司さん？ごめんなさい。お客様、急用で……。そう、ゴメンなさい。今日はキャンセルで。またお願いするわ……。

亀田 いや、ボクなら、ずーっと空いてますけど……。

父 じゃあ、駅まで送るよ。

亀田 ……は？

父 あれだろ？怪人が出るかもしれないんだろ？こんな所で油売ってちゃ……。

母 ゴメンなさいね。お忙しいのに、引き留めちゃって。

亀田 いや、まあ：。

母 あ、じゃ、アタシも送ってもらおうかな？映画館まで。

父 そうだな。じゃ、行くか。

亀田 …は、はあ。

3人、出て行く。

2人 ああ：。

アスカ アウトでしょ？

ナオミ あり得ない。

マキ で、アレから外出するにも妹の監視付き。

ミコが現れる。

ミコ (携帯で) こちらミコ。どうやら外出は申請通りの模様。現場にはアスカちゃんとナオミちゃんの2人。カメ野郎はいないです。

マキ メンドくさいなあ。

アスカ そりゃ監視もつけるでしょ？連れてきた男が「正義のヒーロー」？

ミコ 「自称」ですけどね。

ナオミ いたんだ、ミコちゃんも。

ミコ アタシ的にはバカ受けでした。

アスカ でも正体はただのフリーターでしょ？

マキ 違う。究極のボランティア。

ナオミ またすぐそうやって現実から目をそらす。

ミコ ボランティアはお姉ちゃんでしょ？

アスカ つくづくアンタ、ダメ彼好きだよね？

マキ そんなことない。彼、お金にはきっちりしてて、デート代はいつも割り勘なの。1円単位まで。

アスカ 何かそれはそれでゾツとする。お店出たら1円玉や5円玉が飛び交うんではよ？

ナオミ でも、その点はアスカの彼よりマシかなあ。

マキ でしょ？ダメ彼好きは、アスカだって。

アスカ は？何で？

ナオミ だってアイツ、ヒモじゃん。

アスカ え？ヒモじゃないよお。

ナオミ じゃ、先月アンタが立て替えた携帯代、返してくれた？

アスカ え？…うん。

マキ ウソ。返してもらってないでしょ？

アスカ だってそのままにしたら連絡取れなくなるし…。

ミコ よくないっすよ。それが当たり前になったら…。

アスカ いいの。コレはアタシの…ま、投資みたいなもんなんだから。

3人 投資？

アスカ 有名になったら、倍にして返すからって。

ナオミ マジで信じてるの、そんな言葉？

アスカ うん。ってか、信じないとやってけない。

マキ こないだ貸してくれたCD聞いたけどさ…。

アスカ どうだった？

マキ 意味わかんない。ただ叫んでるだけじゃん。

アスカ フワ、フワ、フー！

ミコ 何それ、何語？

アスカ だから言葉じゃないんだって。言葉にならない、本能みたいなモンをメロディーに載せてるっていうかさ。ま、*This is Hip Hop?* ああ、フワ、フワが？

マキ フワ、フワ、フー。・・・「腹減った。」ね。飢餓感の雄叫びなの。

ミコ おもしろいかも。新しいタイプのお笑い？

アスカ ちがう。ストリート・ミュージシャン。

ナオミ 絶対売れないって。

アスカ 何？ナオミのダメ彼よりマシだと思う。暴力振るわないし。

ミコ 暴力？DVってヤツ？

ナオミ ……別に暴力とかじゃないし。

アスカ いや、暴力でしょ？ヤダ、こないだの、アザになってない？

ナオミ 別に……。 (隠す)

マキ 他にもいっぱいアザできてくるんでしょ？だからいつも長袖着て……。

ナオミ 違う。日焼け防止だもん。

アスカ ね？もういい加減、別れなよ。

マキ 今まで何回救急車で運ばれた？

ミコ 救急車？

ナオミ アタシがいけないの。彼のこと、受け止め切れなかったから。

アスカ またすぐそうやって自分を責める。

マキ Mだなあ。

ナオミ アタシが強くならなきゃいけないの。

アスカ で、テコンドーのジム、通い始めたんだよね？

ナオミ あと、極真空手の道場もね。

マキ そういや、前より何かたくましくなった気がする。

ナオミ ちよつと、筋肉ついたかな？

ミコ つていうか、マツチヨ？

ナオミ でもさ、強くなるってのも、考えもなんだよね？

マキ どうして？

ナオミ こないだ、カレ、久々にキレたわけ。

アスカ もう、警察呼びなよ。

マキ でなきゃ機動隊。

ナオミ ダメ。そんなことしたら、カレを殺人者にしてしまう。アタシが行かなきゃダメなのよ。

ミコ 無駄な使命感すね。

マキ で、ケガはなかったの？

ナオミ うん。ジム通いのおかげかな？投げてくるモン、全部よけられるようになったの。

アスカ スゴイじゃん、アンタ。

ナオミ でも、それがかえって気に障ったのよね。とうとうカレ、駐車場の車を持ち上げて…。

ミコ
ちよつと待って、自動車？

ナオミ
ま、軽だけどね。ダイハツ・タント？

アスカ
十分すぎるでしょ、軽で。

ナオミ
で、ブーンってアタシの方に飛んできて…。

3人
あぶない。

ナオミ
でも気付いたら、アタシ、タントをガシッてキャッチしてて…。

3人
…は？

ナオミ
反射的にカレに投げ返してたの。

アスカ
…マジで？

マキ
で、どうなった？

ナオミ
カレ、全身打撲で意識不明。今、小嶋病院に入院してる。

アスカ
何か知らないけど、うれしい。

ミコ
うん。胸がスツとした。

ナオミ
だからずっと泊まり込みなんだ。ホラ、意識が戻って、また暴れ出したらヤバイから。

マキ
何か、ナオミ、頑張ってるね。

アスカ
ホント。アタシも負けちゃいられない。バイト、も一つ増やそう。ガラケー、スマホに換えてあげるんだ。

ナオミ
うん。喜ぶんじゃない、彼？

アスカ
だよね？

ミコ
…ちよつと待って。

3人
…はい？

ミコ
アンタら、どんだけダメ男好き？

3人
…ダメ男？

ミコ
そうでしょう。アスカちゃんのはヒモ、ナオミちゃんのはDV。

2人
…は？

マキ
じゃ、アタシのは？

ミコ
ああ。アレは、バカ？

マキ
…は？

ミコ
っていうか、女の方が男をダメ男にしてるんじゃない？

3人
…う。

じゃ、アタシ、バイトあるから。(マキに) 報告書は適当に作っておくね？バナジュ、おごつつおサンでした。

ミコ、出て行く。

アスカ
見抜かれた。完全に見抜かれた。女子高生に。

ナオミ
アンタの妹、恐るべしだよ。

マキ
やっぱりアタシ達、ダメ男好きなの？

アスカ
特にアタシ達がダメ男にしてるっての？…あれ、ズキって来た。

ナオミ
正直、そうじゃないかと思ってたんだよね…。

マキ
そんな。じゃ、どうすればいいの？

アスカ
完全にドン詰まりだあ…。

ナオミ
…ね？じゃ、占い、行かない？

2人
占い？

ナオミ (チラシを取り出し) マダム・ローザって知ってる？

アスカ 知ってる。ネットとかで、超話題の占い師でしょ？

ナオミ アタシ、最近ハマってるんだ。一度、行ってみない？

マキ つか、アタシ行ったよ？

アスカ マジで？何ヶ月も予約待ちって聞いたよ？

マキ ちようどカズ君、仕事やめたって頃でさ。ダメ元で行ったら、会ってくれた。

ナオミ そういう優しい方なの。マダム・ローザ。

アスカ で、占ってもらったの？

マキ うん。：今すぐ別れるって。

アスカ ヘコむよなあ。予想はしてても、そんな風にズバリ言われたら。

マキ でも、確かに流れは、予言の通りにまっしぐらなんだよなあ。

ナオミ でしょ？ホントに当たるの。テコンドーと極真空手を勧めてくれたのもマダム・ローザなの。

アスカ マジで？

ナオミ でもね、彼女のスゴイのは、その先があるの。

マキ その先？

ナオミ その占いの結果がイヤだったら、イヤって言えるの。

アスカ は？どういうこと？

ナオミ 変えることができるんだって。ただし、追加料金はかかるけど。

マキ は？それ占いて言える？

ナオミ 何か、彼女はスゴいパワーを持ってて、それは運命をも作り替えることができるの。

アスカ 何かポツタくりじゃない？

マキ お金を積みあげてるところが、ちょっとね…。

ナオミ 聖ローズ・デーっていうイベントがあるんだけど…。

マキ アタシも勧められた。新しい出合いを約束するって…。

ナオミ お金で運命買えるって言うなら、アタシ、買ってもいいと思う。

アスカ ちょっと、アンタ、マジ？

ナオミ 最後にもう1回、ジタバタしてみたいの。

マキ ナオミ…。

ナオミ 最後の悪あがき。それでダメなら、いいよ。DV野郎であきらめる。

マキ いや、あきらめるって…。

ナオミ マキ、アンタはいいの？

マキ ……え？

ナオミ アンタは、一生そのヒーローごっこに付き合えるの？

マキ それは…。

ナオミ アスカ、そのフワフワ野郎はホントにメジャーデビューできるの？

アスカ いや、それは時代が…。

ナオミの携帯が鳴る。

ナオミ ゴメン。…もしもし？…え？…わかりました。…はい。連絡ありがとうございます。

ナオミ、携帯を切る。

ナオミ ゴメン。病院行かなきゃ。

アスカ ああ、意識戻った？

ナオミ ううん。その反対。・・・戻らなかった。

2人 ……は？

ナオミ これも、予言通り。

マキ ……ナオミ。アンタ、まさか…？

ナオミ ……そう。追加料金払った。こうしてくれって。

ナオミ、走って出て行く。

アスカ ちよつと、ナオミ！

マキ アスカ。アタシ、何かイヤな予感する。

アスカ うん。何かヤバイよ、その占い。・・・追いかけてよう。

マキ うん。

音楽！

2人、ナオミの後を追いかける。

クロスして、亀田、工員達が走り込む。
亀田VS工員達。

と、唐突に彼らの動きがフリーズする。

3. BEEカンパニー

メイドB あ、動画バグった。

メイドA マジ？…アレ、ホントだ。

2人のメイドが出てくる。

メイドB よくフリーズするんです。「ニコ動」重いのかなあ。U-Tubeに変える？

メイドA そういう問題じゃなくて、スマホの機種が古いんじゃない？

メイドB え？去年買ったばかりですよ？

メイドA iPhoneにしたら？バグったりしないよ？

メイドB そんなお金ないです。それにiPhoneって使いにくくありません？

メイドA どうして？

メイドB だって赤外線とか、「戻る」ボタンとかないんですよ？TVも見れないっていうし…。

メイドA 別に不便はないよ。TVはTVで見るし。

と、おもむろに動画が動き始める。

メイドB あ、動いた。

ニコ動の書き込みが出てくる。

書込1 変なのキタ〜！

書込2 厨二乙〜！

書込3 全身緑でワロタ〜！

書込達 ワラ、ワラ、ワラ〜！

メイドA 書き込み、相当荒れてるなあ。

メイドB そりゃ、突っ込みたくもなりますよ。

亀田、書き込みを読む。

亀田 おい、おい、ちよつと待て。そんなあ…。いや、そんなことないし。いや、全部言いがかりだ。

メイドA 書き込みなんて、所詮は言いがかり。さあ、もつと罵詈雑言を浴びせなさい。

書き込み達、亀田に罵詈雑言をバリバリ言い放つ。亀田、落ち込む。

書込達 「ハゲ!」「ニート!」…

亀田 そんな。それ、今ここで言うか?流れと全く関係ないだろ?

メイドA よし、ヒルんだぞ。今だ、チャンス!

怪人達 おら!おら!おら!

亀田 くそお!

亀田、反撃開始。
と、またバグる。

メイドB あ、またバグった。ああ、イライラする。

メイドA つてか、イライラするの、コイツらじゃね?

メイドB うん。意外と強いんですよねえ。

メイドA いや、コイツらが弱すぎなんだよ。…おい、お前ら、並べ。

作業員達 …へ?

メイドA いいから、並べ。整列!

作業員達 …はい!

メイドA 気合いが足りん。注入してやる。

作業員達 …は?

メイドA 注入っ!

メイドA、3人にピンタをくらわす。

作業員A …何、これ?

作業員B バカ、「ありがとうございます」だ。

作業員A …は？

作業員達 …ありがとうございますましたあつ！

メイドA ありがとうございます、じゃねえだろ？…お前ら、マジでやる気あんのかあ？

作業員C …いや、そりやありますけど。

メイドB けど？…けど、何？

川村 安井サンの仕切りが悪すぎだと思えます。

安井 …は？オレのせい？

高松 もつと声張って下さい。指示聞こえないんで。

メイドA …安井？

安井 あ、オレ、安井です。

メイドA は？お前が安井か？

安井 あ、はい。

メイドA コイツらの言う通りだ。声を張れ！

安井 安井です。

メイドA もつとお！

安井 安井です！…コホつ、限界だあ…。

メイドB 名前あったんですね。てつきりアリ人間とか、アリ怪人だと…。

川村 いや、オレ、川村です。

高松 オレ、高松です。

メイド達 …へえ。

3人
…で？

メイド達
…は？

川村 まさか、そちらこそ、メイドA、メイドBなんて適当なワケないっすよね？

岡部 …もちろん。私は岡部。

飯沼 飯沼です。

亀田 で、オレが亀田良和。

岡部 お前はいい！

亀田 いや、さっきの川村君の意見、聞かせてもらおうよ。安井君の仕切りが悪いつて？

安井 いや、オレ、もともと仕切りとか、そういうキャラじゃないし…。

高松 でも、ここ入ったの、安井サンが一番だし…。

安井 でも、オレ、こん中で、一番年下だし…。

亀田 お前ら、ファミレスのバイトか？

安井 だから、皆からサンづけで呼ばれるの、実はすごいプレッシャーで…。

亀田 何か、ややこしいな。どういう人間関係？

川村 歳は高松サンがオレの1コ上で、安井サンがオレの2コ下。入った順番はオレが最後に、高松サンは2番目…。

高松 で、ちなみに安井サンは新卒。オレと川村は中途採用です。

亀田 え？会社なの、ココ？

岡部 BEEカンパニー。エントリーは裏サイトから。

安井 エントリーシート出しまくって、結局ココしか内定もらえなくって。

亀田 いいの？君たち、こんな会社で…。

安井 3流大学出身者は、そんなこと言ってられないっすよ。内定さえもらえれば、ドコだっていいっす。

川村 ボクは前にいた会社がブラック企業で：。

亀田 いや、ここブラックなんてもんじゃないでしょ？

川村 出た大学、思いつ切りボーダーフリーでしたから。ブラック企業くらいしか相手にされませんでした。

飯沼 やっぱコスプレできるっていうのは魅力かな？

亀田 コスプレ？コスプレなの、コレ？

高松 あとデスクワークじゃないのも、いいよね。体張ってるって感じ？

岡部 どうだ。この先の見えない時代、我がBEEカンパニーは、若者達から絶大な支持を受けているのだ。

亀田 若者の不安につけ込みやがって。でも、どうすんだ、この問題？年功序列か、能力主義か。

岡部 もちろん、能力主義だ。強い物が生き残る。それが我が社の理念だからな。

安井 じゃ、ボクは川村クンをリーダーに推薦します。

高松 異議なし。

岡部 よおし。じゃ、今から川村がリーダー。

川村 マジですか？

亀田 いいんじゃない？君ならできると思うよ。

安井 じゃ、これからはボクのこと、安井って呼んで下さい。

高松 オレも、高松でいいよ。

川村 いや、そんな急に：。

亀田 彼らが望んでるんだ。そうしてあげなよ。

川村 安井。高松。よろしく頼む。

高松
こちらこそ。

安井
よろしくお願ひします。

皆、拍手。

川村
いやあ……。

高松
で、さつそくだけどき、川村リーダー。

安井
例の件、お願ひしますよ。

川村
ああ……交渉ね……。

岡部
は？……何だ？言ってみろ。

川村
この間のミツシヨンのことなんです……。

岡部
ミツシヨンの？……ああ、小嶋病院のな……。

川村
言われた通り、患者さんの点滴変えて来たんですけど……。

飯沼
ご苦労様。大成功です。

川村
病院に忍び込むのに着た、衣装のことなんですけど。アレは必要経費で落ちるんですよね？

岡部
当然だ。領収書を出せ。

川村
レシートでいいですか？ドンキで買ったんですけど……。

飯沼
今回だけですよ。次回からは領収書にでもらって下さい。

川村
すみません。（レシートを渡す）

飯沼
（レシートを見て）は？……ナース服？

3人
……はい。

岡部
お前ら、ナースになったの？

川村 いや、だってドクターは無理ですよ。オレ、頭悪いし。

高松 オレも。国家試験とか絶対無理。

亀田 いや、そういうことじゃなくて、病院で怪しまれなかったのか？

3人 別に……。

川村 だって安井とか相当リキ入れてたもんなあ。

安井 いや、川村リーダーのメークのこだわりも半端なかったですよ？

岡部 コイツらがスゴかったのか、小嶋病院がナーナーだったのか……。

飯沼 たぶん、両方でしょう。

川村 ……で、その立て替え分はいつ頃……？

高松 つつうか、給料の支払い自体いつなんでしょう？

安井 実は給料当て込んで、ローンで色々買っちゃって……。

亀田 いやあ、どこの世界も悩みは一緒だなあ。

岡部 支払いはもちろん、ミッションが完了してからだ。

川村 ……ミッション？

岡部 忘れたか？お前らのミッション、このうるさいハエを追い払うこと！

3人 ……そうだった！

亀田 いや、ハエじゃない。オレは亀田。

川村 安井、お前は腕を、高松は足を押さえろ！

2人 はいっ！

亀田 しまった！

岡部 バカだ、コイツ！

亀田 くそお、敵ながら、見事なリーダーシップ！ブラボーだ、川村クン！

と、亀田、劣勢のまま、再びフリーズする。

飯沼 あ…またフリーズ。

岡部 もう、電源切りなよ。

飯沼 はい。

4人のフリーズが解ける。

…（口々に）お疲れ様でした。

4人、談笑しながら退場していく。

岡部 やっぱ買い換えなよ、スマホ。

飯沼 うーん。やっぱ i p h o n e にしてみる？

（ローザ）
岡部！飯沼！

ローザが高見に現れる。

2人
ローザ様！

ローザ 大変よ。大変なことに…！

岡部 どうなさいました？

ローザ また…また、アタシの予言が当たった。

飯沼 …は？

ローザ 死を予言した男が、本当に死んだ。

岡部 …ローザ様。

ローザ どうしよう、岡部？

岡部 ローザ様、しつかり。：：飯沼、お茶をお持ちして。

飯沼 ……はい。

飯沼、お茶を煎れに行く。

ローザ アタシは怖いんだ。：：ブツちゃげ、占いなんて、適当なこと並べてるだけ。始めた頃は、当たるもハズれるもご愛敬だったのに。それが今は、出た占いの結果が全部、本当のことになる。

岡部 ですから、それはローザ様の内なるパワーが目覚めたのです。

ローザ パワーなんてあるもんか。：：そうよ、始めは、死んだお婆ちゃんが教えてくれた、タロット占いだった。妹や、クラスの友達占って、当たった時は皆、手を叩いて喜んでくれた。アタシはただそれがうれしかっただけ。それが、今はどう？アタシの適当な言葉目当てに、皆お金を積んで行く。

岡部 それは、ローザ様のお言葉に、それだけの価値があるということです。

ローザ 違う。何か、気配を感じるのよ。誰かがアタシの言葉を実現しているとしたか思えない。

岡部 では、ローザ様はその男の死を…。

ローザ 誰かが、手をかけたのよ。

岡部 まさか。そんな恐ろしいこと…。

ローザ 今日の占いは中止。帰ってもらって。

岡部 しかし、皆、ローザ様のお言葉を待って、外にまで列ができていますよ？

ローザ お願い。今日は無理。恐くて何も話せない。

岡部 わかりました。今日はおやすみ下さい。その代わりに、明日はよろしいですね？

ローザ 明日…？

岡部 聖ローズ・デーでございます。

ローザ ああ…。

岡部 皆、年に1度のその日を待ち焦がれております。

ローザ しかし…。

岡部 それとも、あなたが世界のあちこちから取り寄せた、色とりどりのバラ、贅を極めた調度品、そしてそれらに囲まれたこの館を、手放すことができるでしょうか…？

ローザ それは…。

と、声。

(声) ローザ様！

(飯沼) お待ち下さい。今、ローザ様は…。

そこへナオミがやって来る。飯沼も続く。

ナオミ ローザ様、次のお言葉を下さい。

ローザ ……あなたは？

ナオミ お言葉通り、彼は死にました。私が放った、車の下敷きになって。

ローザ ナオミさん、それは…。

ナオミ お金は用意しました。次のお言葉を下さい。

飯沼、お金を受け取ると、ローザに渡す。

ローザ (札束の臭いを嗅ぎ)……まるで、蜜のようだ。

岡部 ローザ様…。

ローザ いつからだろう？アタシはこの、このにおいが、バラの蜜のように甘く感じられるようになった。

岡部 ええ、この館はかぐわしいバラの香りに包まれています。

ローザ ……すべては明日、動く。聖ローズ・デーに、いらつしやい。

ナオミ ……わかりました。ありがとうございます！

ナオミ、走り去る。

ローザ では、次の方をお通しして。

岡部 ローザ様、では……。

ローザ 皆、待っているんでしょう？ワタシの言葉を……。

飯沼 かしこまりました。

ローザ 迷える者達に、言葉を届けましょう。甘い蜜と引き替えにね！

音楽！

4. ニトリの配送センター

明かくなると、そこはニトリの配送センター。男が2人、高見に歩いて来る。バイト社員の竹下と亀田。

竹下 ……で、ココが倉庫。

亀田 うわ。コレ、全部ニトリの家具ですかあ。

竹下 うん。ここから全国の店舗に配送されるわけ。

亀田 広いですねえ。

竹下 ま、すぐに慣れるよ。

亀田 どれくらいかなあ。……東京ドームの3分の1？

竹下 わかりづらい。

亀田 いや、武道館の4分の1つとどこですかねえ。

竹下 何で分数なんだよ？例えるんなら、2倍とか、3倍とかだろ、普通？

亀田 オレの部屋の2000倍は優にありますね。

竹下 知らねえし、お前の部屋。

亀田 来ます？

竹下 なれなれしいよ。初対面だろ？

亀田 良和です。あ、すみません、もう1度お名前を…。

竹下 …竹下だけだ。

亀田 よろしくお願ひします、竹下さん。(握手)

竹下 大袈裟だろ？

堅い握手、終わる。

竹下 ま、大体こんなとこだけど、質問とかない？

亀田 あ、じゃあ一つ…。

竹下 …うん。

亀田 バイト代、前借りってできます？

竹下 いきなりかよ？できるわけねえだろ？研修中だぞ。

亀田 …ですよねえ。あーあ。どっかにお金なる木はないかなあ。

竹下 ないよ、そんなの。どんだけカツカツなんだよ？

亀田 じゃ、コレどうですか？

亀田、上着(?)を脱ぐと、ニトリのロゴTシャツである。

竹下 何だ、それ？

亀田 広告です。

竹下 は？これ、手書き？

亀田

お金のなる木にならないっすかね？他にも色々バリエーションも考えたんですけど。

亀田、着ていたTシャツを脱ぐと、別の色のロゴTシャツである。

竹下

いや、それももうニトリじゃないし。何、考えてんの？

亀田

広告料、もらえませんか？

竹下

無理。バッタもんとして、逆に訴えられるぞ。

亀田

そこを何とか。竹下さんの力で。

竹下

無理。オレ、バイトだから。

亀田

あれ、社員じゃないんですか？

竹下

ま、エントリーはしてみたけど、落とされた。

亀田

は？ニトリで働いてるのに？

竹下

しようがないよ。ニトリのバイトなんて五万というし。

亀田

キビしいっすね？

竹下

マジで就活キビしいよ。思った以上。だってオレ、200社とか落ちてんだぜ？

亀田

それへコミません？

竹下

そりゃへコミよ。何か自分の人間性、否定されてるみたいでさ。落ちる度に、お前なんかいらないうって言われてるみたいでさ……。

亀田

そんなことないっす。オレ、竹下サンいないと何もできないし。

竹下

でも何だか慣れてくるんだよねえ。最近はお祈りメール来ても、「お、またか。」って感じでき。

亀田

お祈りメール？

竹下

不採用通知のメール。「ご健闘をお祈りいたしております。」って書いてあんの。

亀田

何か、それ、イヤミっすね？

竹下 彼女にも、示しつかないしさあ。

亀田 彼女ですかあ。：：やっぱプレッシャーとかかけてきます？

竹下 全然。逆に、お金はいいからって、メシ代とか、携帯代とか払ってくれちゃって：：。

亀田 は？バイトしてるじゃないですか？

竹下 ダメなんだよね。ギターとか、すぐ買っちゃって：：。あ、オレ、音楽やってさ。

亀田 音楽？作ってるんすか？

竹下 まあね。それが売れて、それこそお金のなる木になればいいんだけどさ。

亀田 何か、カッコいいっすね？

竹下 聞いてみる？

亀田 あるんすか？

竹下 うん。I p o dに：：。

竹下、亀田にI p o dを渡す。
聞いてみて。

亀田 はい。

亀田、I p o dを聞く。

竹下 じゃ、さっさと片付けちゃうか。

：：。

2人、テーブルを移動する。

：：竹下サン。

竹下 うん。：：どう？

亀田 これ、故障してませんか？

竹下 ……は？

亀田 さつきからフワフワ言ってるだけで、先に進まないんですけど。

竹下 いや、だからそういう音楽なの。あと、フワフワじゃなくて、フワフワフーっ！ね？

亀田 意味わかんない。

竹下 いや、だから意味とかそういうんじゃないよ……this is Hip Hop.

亀田 これにお金はならないでしょう。

竹下 ウルサイ！返せ！……アスカはいいって言ってくれるんだ。

亀田 アスカちゃん。……彼女ですか？

竹下 いいだろ？お前に関係ない。

亀田 うらやましいっす。オレの彼女なんか大変っすから。

竹下 え？亀田も彼女いるの？

亀田 はい。こないだ、彼女の両親と会ったんです。

竹下 もしかして、それって、「娘さんをボクに下さい。」みたいなヤツ？

亀田 その予定はなかったんですが、どうも向こうはそのような流れを作り、まんまと……。

竹下 え？亀田って歳いくつ？

亀田 あ、27歳。間もなく大台です。

竹下 マジで？オレの2コ上なの？

亀田 へえ、ってことは竹チャン、25歳？……彼女と同じ年かあ。

竹下 途端にタメ口かよ。

亀田　で、そこでヒーローやってますって言ったたら……。

竹下　う？うん？……ヒーロー？

亀田　ウエルカムな感じだったご両親の態度は急変して、寿司の出前もキャンセルされて……。

竹下　そりゃ、そうでしょ。

亀田　ああ、お寿司が食べたい！

竹下　何か、恐くなってきた。コイツ、オレの未来か？

亀田　で、就職するまで娘と会うことは許さん！ということになり、こうしてココに……。

竹下　いや、だからココはバイトだけだから……。

亀田　でも、やっぱヒーローに就職は厳しいんだよ。敵は時と場所を選ばないじゃん？

竹下　……は？

亀田　とにかく収入の問題をクリアすればいいわけだからね。それで、企業広告を収入源にできないかって考えたんだけど……。

竹下　あのクオリティーで？

亀田　何とかネジこめないかな、竹チャン？

竹下　無理。だってウチ、CMとかバンバンやってるし。

亀田　「お値段以上、ニトリ」ね。でも、オレがやったら、こう。「ヒーローもニトリ。ニトリ。」

竹下　ダジャレにもなってるない。

亀田　いや、そこは敢えてさあ……。

竹下　このまま行くと、オレもこうなっちゃうの？……やっぱ就職します、オレ。

亀田　え？……でも……。

竹下　実は1社だけ、内定が取れそうなんです。

亀田 へえ。何てとこ？

竹下 BEEカンパニー。

亀田 聞かないなあ。

竹下 そりゃニトリみたいな大手じゃないですけど、そんな贅沢言ってるんじゃないっすから。

亀田 何やってる会社？

竹下 よくわかりません。でも、いいんです。こんなオレに内定くれるって言うってくれるんですから。

亀田 いや、しかし、仕事をそんな風に決めちゃあ…。

竹下 いいんです。親、早く安心させたいし。彼女にも立て替えてくれたお金、返したいし。

亀田 ちよつとアセリ過ぎじゃない？もう少しよく考えた方が…？

竹下 大学の就職セミナーで言われたんです。就職は受験じゃなくて、むしろ恋愛に近いって…。

亀田 …え？

竹下 いくらゴリ押ししたってウマく行かないときはいかないんです。コレも何かの縁ですよ。ってか、何かノリに近いっすかね？じゃ、オレ、さっそく面接行ってくるんで、言われたもの運んじやって下さい。

亀田 …ねえ、竹チャン。

竹下 はい。…って、アレ？何か完全に立場逆転してる？

亀田 じゃあ、竹チャンは、今の彼女もそんなノリで作ったの？

竹下 いや、もちろん、そんなんじゃ…。

亀田 でしょう？一生の事だし、彼女のためにも、もう少しじっくりとさ…。

竹下 わかってる。だからこそ、そのBEEカンパニーに賭けてみたいんだ。

亀田 竹チャン…。

竹下
それじゃ、あとよろしく！

竹下、出て行く。
一人残される亀田。

亀田
…BEEカンパニー。どつかで聞いたことが…？

そこへマキがやって来る。

マキ
で…どうだった？ニトリの面接。

亀田
…うん。いい感じの人だったよ。竹下サンって言って、もう今日から竹チャン、カメちゃんの仲でさ…。

マキ
また、そういうトコだけ調子いいんだから…。で、正社員なんだよね？契約社員じゃなくて。

亀田
うん。…ま、そこんトコはおいおいさあ…。

マキ
何が「おいおい」よ。じゃ、またバイトってこと…？

亀田
だって正社員は前みたいに皆に迷惑かけちゃうし…。

マキ
バイトはアタシが迷惑なの！

亀田
…。

マキ
こんなこと、言わせないですよ。自分がイヤになる。

亀田
…ゴメン。

マキ
こないだのことだって…。

亀田
こないだ…？

マキ
何であんな風に全部ブツちやけるかな？

亀田
…え？

マキ
親に向かって、「正義のヒーローやっています。」だなんて…。

亀田
だって、本当のことだし。ご両親にウソなんてつけないだろ？

マキ ウソじゃなくて、言い方ってモンがあるでしょ？お陰で今日の外出も妹の監視付き。

ミコ、現れる。

ミコ (携帯電話で話しながら) ……もしもし、こちらミコ。外出は申請通り中央図書館で調べ物の模様。亀田の姿はありません。

亀田 いや、ここ図書館じゃないし。

マキ 口裏合わせてくれてるんでしょ？もちろん、タダじゃないのよ？(お金を渡す)

ミコ (受け取って) おごっつおさんです。

亀田 悪いね、ミコちゃん。

ミコ いえ、いえ。コチラこそ、男と女の修羅場なんてメッタに見れないモン見せてもらって……。参考になります。

マキ 何よ、修羅場って？

ミコ さっきのヤツ。「もう、カズったら、アタシと地球の平和、どっちが大事なの？」「いや、それはね…モゴモゴ、モゴモゴ…。」

「もう、はっきりさせてよ。アタシは正義のヒーローなんていらぬの。アタシだけのヒーローが欲しいの。」

マキ そんなこと一言も言っていない。

ミコ でもブログの日記には書いてます。

マキ ちよっと！…もう、見せモンじゃないの。さ、早くバイトでもデートでも行って。

ミコ 了解。今日はね、合コン。

マキ 合コンって、彼氏は？

ミコ 何か、最近退屈になってきてさ、新規開拓。

亀田 スゲえ。女子って、そういうのアリなんだ。ちよっとショック。

マキ コイツは特別。一緒にしないで。

ミコ そう言えば、お姉ちゃんも、イベントじゃなかった？

マキ は？…ああ、聖ローズ・デーね。

ミコ アスカちゃんや、ナオミちゃんと行くんでしょ？それもブログに書いてあった。

マキ だから、人のブログ読まないで。

ミコ 聖ローズ・デーって？

マキ ほら、バラ占いのマダム・ローザっているじゃん？彼女が主催するお見合いイベント。

亀田 お見合い？…マキ、お見合いするんだ？

マキ ほら、モゴモゴ言ってるとお姉ちゃん、お見合いしちゃうぞ？

亀田 あははは…そうかあ、新規開拓かあ…。(一人、高みに上って行く)

マキ 意外とダメージ大きかったね、お見合い。

ミコ ヘタレだなあ。

マキ マジで新規開拓したら？

マキ 何言ってるの。その逆。今からそのパーティー、ブツつぶしに行くの。

ミコ ブツつぶす？何か穏やかでないねえ。

マキ 何かナオミがハマッちゃってさ。助けに行くの。だから、帰るのもうちよっとかかるんだ。だから、延長お願い。(お金を渡す)

ミコ マジで？(受け取って)…うおおお、こんなに？

マキ 状況によっては遅くなるかもしれないんだ。だから家の方、何とかつないどいて。

ミコ わかった。任せといて。

マキ 怪しいんだ。お金積んだら、運命変えてやるとか言ってる。それを実現している裏組織があるらしいの。

ミコ それって、BEEカンパニー？

マキ BEEカンパニー？

ミコ やっぱ、あのつぶやきマジなんだ。(携帯を取り出す)

マキ つぶやき？

ミコ うん。ツイッター。「この会社、マジでヤバそう。仕事は予言のデッチ上げ。」「ヤバし。」「ヤバ過ぎ。」「ヤバヤバ。」…B E Eカ
ンパニー新入社員、フワフワフワのつぶやき。

マキ それって、アスカの彼氏じゃない？…フワフワフワ？

ミコ ああ、「腹減った。」ね？どっかで聞いたことがあると思った。

マキ もう、どいつもこいつも。運命なんてね、自分の手で変えていくしかないの。

ミコ お姉ちゃん、何か、男前になってきた。アイツの影響？

マキ 冗談じゃない。あんなヘタレ。

ミコ …好きなくせに。

マキ じゃ、行って来る。

マキ マキ、走って行く。

ミコ おい、亀田。お姉ちゃん、行っちゃったぞ？

亀田 あの空の向こうにはさ、無限の宇宙が広がっているんだよね？

ミコ うん？おい、どうした？

亀田 宇宙から見たらさ、この地球も太陽系の一惑星に過ぎないんだよね？そういう風に見れば、オレの悲しみなんて…マキい〜！

ミコ 現実逃避かよ？

亀田 お寿司が食べたいよお！（泣き崩れる）

ミコ コラ、壊れてる場合じゃない。ヤバいぞ、お姉ちゃん。

亀田 ううん。それが彼女の幸せなら、オレは応援する。

ミコ バカ、例の占い。裏がありそうなんだ。

亀田 裏？

BEEカンパニーっていう組織が、予言の裏工作してるみたいなんだ。

ミコ BEEカンパニー。それって…。

それで占いの信憑性を高めて、人気を煽り、お金を巻き上げるって仕組み？

亀田 マズい！それ、竹チャンが入った会社だ。

ミコ お姉ちゃん、正体暴くって行っちゃった。

何だって？何だ、お見合いじゃなかったんだ。

ミコ ……え？そこ？

亀田 マキが危ない。行くぞっ！

亀田、走り出す。

あ、そつちじゃない、コッチ！

いや、その前に。…着替え！

亀田、走って行く！

おいつ！

音楽！

ミコ、追いかける。

5. 聖ローズ・デー

舞台は「メゾン・ド・ロゼ」。マダム・ローザが現れる。

ローザ さあ、それでは皆さん、席におつきになって。自己紹介から始まって、ガーデンランチに、フリートークと親睦を深め、いよいよ聖ローズ・デーの最後を飾る、アピールタイムといたします。今日1日を共に過ごし、一生を共に過ごすにふさわしいお相手が見つかったのではないのでしょうか？

会場にはメイド達が見れる。

ローザ

巷では聖バレンタイン・デーなる日が幅を利かせているそうです。何でも、女性から男性に愛を告白する1日とか。何たる屈辱。何たる侮辱。女性にそんな下品な振る舞いをさせるとは。そこで私マダムローザがこの日を定めたのです。年に1度、世の男性が思いを寄せる女性に、愛の告白が許される特別な一日。それが当、聖ローズ・デー。この壁の向こうでは、その思いのたけをぶちまけようと男達がひしめき合っております。さあ、男ども、そちらは熱いですかあ？

(男達)

熱いでーす！

ローザ

あなたの思いは通じそうですかあ？

(男達)

イケそうでーす！

ローザ

まあ、大した自信なこと。それじゃあ、ダメだったら、どうしますかあ？

(男達)

死にまーすっ！

ローザ

なるほど、決死の覚悟のようです。それでは、そんな男達から指名されている会員女性を発表いたしましょう。会員ナンバー、581番のあなた。

ローザ、会場を指さす。

ナオミ

(客席から立ち上がり)：：アタシ？

ローザ

ご指名が入っております。しかも、複数。

ナオミ

マジですか？：：いや、あの：：光栄です。

ローザ

お名前をお聞かせ下さい。

メイドがマイクを向ける。

ナオミ

宮崎直美といます。

ローザ

今日一日のパーティーを振り返って、その男性の見当は：：？

ナオミ

いや、どうでしょう？でも：：。

ローザ

さあ、それではナオミさんにハートを射貫かれた男性に登場してもらいましょう。カモン！

男達、高見に走り込む。

ローザ さあ、名乗りをあげた3人です。…どうでしょう？

ナオミ はい。皆さん、優しくしていただきました。

ローザ それでは順番に思いを語っていただきます。まずは1番の男性から、どうぞ。

男1 ナオミさん。一目見た瞬間から、あなたに決めていました。よろしくお願いします。

ローザ それでは続いて2番。

男2 ナオミさん。ボクも犬を飼っています。今度一緒に散歩に行きましょう。お願いします。

ローザ それでは続いて3番。

男3 ナオミさん。お笑い好きなんですよね。今度、ボクのネタも見て下さい。お願いします。

ローザ さあ、それでは3人のアピールが終わりました。ナオミさん、どうでしょう？心の内は、決まりましたか？

ナオミ …はい。

ローザ それでは、お決まりのようです。番号でお答え下さい。あなたが選ぶ男性は…？

ナオミ 3番です。

男3 やったあつ！

ローザ それではおめでとうございます、3番の方。どうぞこちらへ。それではナオミさんもステージへお上がり下さい。それでは、ローズ・カプルの誕生です。皆様、拍手でお祝い下さい。

拍手。

ローザ そして、指名にもれた皆さんには、退場していただきます。お疲れ様でした。

2人 ちきしよう、死んでやるうつ！

ローザ 強く生きなさい。

男2人、退場する。

ローザ それでは、お2人、おめでとうございます。

ナオミ ローザ様、ありがとうございます。アタシ、これで幸せになれるそうです。

ローザ よかったわ。彼のネタで楽しんで。アナタはスベらないようにね。

男3 がんばります。

ナオミ それでは、これ、バラの肥料に。

ナオミ、男3、札束の入った封筒を手渡す。

ローザ ありがとうございます。・・・ああ、何て甘い香りなんでしょう。では、お幸せに。

2人、去って行く。

ローザ さあ、今年のローズ・デーも幸先の良いスタートとなりました。次なる指名を受けた女性会員は、会員NO. 326。・・・そう、アナタです。

会場のメイド岡部がマイクを向ける。飯沼はフォローにつく。

岡部 さあ、ご起立下さい。326番様。

326番を指名して立たせる。

ローザ さあ、326番のあなた。それでは早速うかがいましょう。お名前をお聞かせ下さい。

326番 ○○○○です。

ローザ 今日はどちらからお越しいただいたのかしら。

326番 ●●●です。

ローザ では●●●からお越しの○○○○さんです。皆様、拍手をお願いいたします。

皆、拍手。

ローザ さあ、落ち着いて○○さん。こういう流れよ。さあ、それでは今日あなたには、3名の男性からご指名がかかっています。フリータイムでの感触はいかがでしたか？

3 2 6 番
いやあ……

ローザ
しかも、○○さん。あなたを指名した3名とも何と、高校生。どうでしょう？年下の男の子というのは？

3 2 6 番
☆☆☆です。

ローザ
なるほど。ではちなみに○○さん、好きな男性のタイプはどうでしょう？例えば芸能人に例えると……？

岡部
芸能人では誰がお好きですか？

3 2 6 番
△△△△です。

ローザ
なるほど、それでは△△△△に似た男性は登場するのか、楽しみです。それでは男子高校生、カモン！

男子高校生達、高みに走り込む。

ローザ
さあ、それでは順番にアピールしてもらいましょう。1番の高校生、どうぞ！

1 番
〈女子高校生編〉

○○さん。フリートークは深夜アニメの話で盛り上がりました。ボクもアニメは大好物です。今夜、ボクの部屋でゆっくりアニメを見ませんか？大丈夫、親なら寝てますから。

なるほど、○○さん、アニメがお好き。しかも深夜アニメ限定。深夜ならではのディープなタッチがいいですね。……では2番。

2 番
○○さん、英語が得意なんですよね？ボクは苦手なんです。もう発音からしてダメ。LとRの発音の違い？あれ、舌の形が違うんですよね？

さあ、苦手な英語を、舌の形から教えるということですが……

岡部
LとR、発音してみてください。

3 2 6 番
……L。……R。

ローザ
すばらしい！さて、いよいよラスト、3番です！

3 番
○○さん、実はボク、毎朝同じ電車なんですよ？知ってました？あなたは1両目の後ろ側。で、ボクは2両目の最前列。いつも見

つめていただけだったけど、明日からは、1両目に乗ってもいいですか？

〈きれいなお姉さん編〉

1 ○○さん!：内海7時18分発名古屋行ききの2両目。いつもそこからあなたを見ています。でも見ているなんてもう耐えられない。明日から1両目に乗ってもいいですか?

2 ○○さん!：自転車漕ぐの速いっすよね?オレ、いつも自転車で抜かされるんです。先輩の立ち漕ぎ、超ヤバイっす。オレ、生まれ変わるなら、先輩の自転車のサドルになりたいっす!

3 ○○さん!電車でも寝てますよね?先輩の寝顔、超カワイイっす。今朝はよだれ垂れてましたよ。今日はギリギリ我慢したけど、次は自信ありません。今度よだれ垂らしたら、確実にこの唇で拭きますから!

1 <お母さん編>

1 ○○クンのお母さん、いえ、今日は名前と呼ばせて下さい。：××さん!：ああ、いい響きだあ。××さん、2人のときはこう呼んでいいですか?

2 ○○クンのお母さん!○○から、よく弁当のおかずをもらっています。中でも卵焼きは絶品です。お母さん、今度、ボクにお弁当を作って下さい!

3 ○○クンのお母さん!：いつまでそんなちっぽけな幸せにしがみついているんですか?何もかも捨て去って、このボクとやり直しましょう。誰も知らない異国の地で、2人で暮らすんです。飛行機のチケットならとりました。2人でセントレアから旅立ちましょう。パスポートを持って、明日朝7時、太田川に来て下さい!あなたが来るまで、いつまでも待っています!

ローザ : : さあ、会場からは悲鳴にも似たどよめきが起きました。2両目からの視線に気づいてました?

岡部 : : さあ、○○さん、どうでしょう?

3 2 6 番 : : さあ...

ローザ : : さあ、それでは全てのアピールが終わりました。さて、○○さん、アナタが指名できるのはこの中からたった1人。たった1人しか選ぶことができません。言い換えれば1人絶対選ばなければならないということです。どうでしょう?お選びいただけましたか?

3 2 6 番 : : はい。

ローザ : : さあ、それでは決まったようです。番号でお答え下さい。どうぞ!

3 2 6 番 : : □番。

ローザ : : おめでとございます。□の高校生。どうぞこちらへ。さあ、○○さんも、ステージへどうぞ。

メイド達、3 2 6 番をステージへ連れて行く。

ローザ 突然のご指名、失礼いたしました。それでは高校生のフレッシュなローズカップルに皆さん、祝福の拍手を！

拍手。

岡部 それでは○○さん、ローズマネーの方を…。

326番 ……？

飯沼 平たく言えば、お金です。

326番 ……は？

ローザ まあ、マネーをお持ちでないの？困ったわね。即金でないと、徴収金は20倍にふくれあがるわ。

岡部 では、今すぐご家族に連絡を入れて、この口座に入金していただいて。

326番 ……。

飯沼 それができないと言うのなら…。(注射器を取り出し) お注射しちゃうわよ。

岡部 さあ、どっちがいい？注射か入金か？

326番 ……。

326番ピンチ。…と、そのとき

(声) そんなお金、払っちゃダメ！

音楽！

高見に現れたのは女戦士マキ！

マキ ○○さん、コイツら皆、マインドコントロールされてるの。すぐに逃げて！自力で席に戻るのよ！できるわね？

○○さん、自力で席に戻る。(飯沼がフォローする)

飯沼 貴様、何者だ！？

マキ 恋する者にエールを送る、正義のヒロイン、一ノ瀬マキ！

飯沼 何だとお!?

マキ ホラ、ここで音楽、アップ!

アスカ、ラジカセ片手に登場。

アスカ は?…この音楽いる?そして、なぜこの選曲?

マキ もちろん、アタシが好きだからっ!

アスカ は?西野カナ?

マキ だって彼女は、恋する女の子の代弁者。アタシの思いを全部歌にしてくれてるのよ?アタシの前世はきっと西野カナね。

アスカ 生きてるし、西野カナ。紅白出てたし!

マキ だとしたら、どこからかアタシのこと観察してるのね。だってこんなにもアタシの気持ちわかるワケない!

アスカ そんな暇人じゃない、西野カナ。超売れっ子!

マキ アタシは西野カナとともに、西野カナはアタシと共にある!

アスカ も、やってらんねえ。

アスカ、音楽を切る。

ローザ マキさん?…あなた、マキさんね?

マキ マダム・ローザ、あなたも逃げて下さい。あなたは利用されたんです。コイツらの汚い金儲けに!

ローザ 何ですって?

アスカ ナオミはどこ?ナオミを返して!

飯沼 フ:…その女なら、見事ローズカップルになって、出て行ったよ。

アスカ しまった。一足遅かった。

ローザ 何?この臭い?

飯沼
アンタの好きな、札束の臭いだ。

ローザ
何て、醜い臭いなの？人の手垢と、汗と、欲望と、策略の入り交じった臭い…。

マキ
目を覚ましてくれたのね、マダム・ローザ。

ローザ
わかった。ナオミさんは私が保護するわ。

マキ
頼みます。

ローザ、走り出す。

マキ
おのれ、貴様ら、許さんぞ！

アスカ
マキ、カッコいいぞ、頑張つてえ！

マキ
…わかった。

マキ、後ろ向きにソロソロと階段を降りる。

アスカ
後ろ向きかよ！

不審者の侵入だ、警備員、出て来い！

川村、安井、高松が出て来る。

岡部
ビク！ビク！

川村リーダー、新人がまだです。

安井
またあの新人かあ…。

高松
おい、新人早く来い！

川村
袖から竹下の声がする。

(竹下)
え？オレ、出番っすか？

川村
おい、どうした？早く！

竹下 もう、勘弁して下さいよ。何すか、この格好……？

アスカ 竹ちゃん……？

竹下 ゲ？アスカちゃん、何でここに？

アスカ 竹ちゃんこそ、何で？

竹下 いや、オレこの会社、就職したはいいんだけど、いきなりコレ制服って着させられて。やっぱ現実にはキビしいよ。

アスカ ヨチヨチ、竹ちゃん。頑張ったね？でも、キビしいのは格好のことじゃないよ？

竹下 いいよ、オレ、頑張る。で、給料もらってアスカに携帯返す。

アスカ もう、竹ちゃん、泣かせるう。

マキ アンタ達、そういうのは外でやって。

岡部 コラッ、新人、ちゃんと仕事しろ……誰だ、教育係は？

川村 オレです。

岡部 しつげが足りん。お前ら、また気合い入れてやろうか？

川村 いいです！オレ達も、着替えて来ます。

岡部 急げ！ローザを追うんだ！

マキ ちよつと、待ちなさい！

マキ マキ、追いかけようとするが、コケる。

マキ 痛ッ！

岡部 コイツ、実は見かけ倒しかも……。

アスカ ちよつとマキ、大丈夫？

マキ 忘れてた。アタシ、超、運動オンチだった。

アスカ は？正義のヒロインじゃないの？

マキ 高校の体力テスト、4級だった。部活、手芸部だったし。

アスカ は？今、ここで思い出す？

竹下 で、オレはどうすれば？

アスカ 決まってるでしょ、アイツらと戦って！

竹下 よし来た！この野郎おおおっ！

岡部 貴様、私達に逆らうか。

竹下 あつたり前だ。オレはアスカちゃんの味方だからな。またフリーターに逆戻りだけどよおっ！

アスカ いいよ。竹ちゃん、アタシが一生養ってあげる！

竹下 サンキュー、アスカ！うおりやあああつ！

竹下、岡部に突進するも、かわされる。

そこまでだ、新人！

…え？

現れた飯沼、マキの首筋に注射器をあてる。

…ヤベえよ。あの注射されると、皆おかしくなっちゃうんだ。やっちゃいけないことも平気でできる。

何か、この絵ずら、思ってたのと全然違う。

アンタ、ホントに何しに来たの？

…ゴメン。こんなハズじゃ…。

立て。…ついて来い。

皆、歩いて行く。

岡部

マキ

アスカ

マキ

竹下

竹下

飯沼

竹下

アスカ

竹下

岡部

竹下

アスカ

竹下

アスカ

マキ

アスカ

6. 決戦

会場を、ローザが逃げて来る。

ローザ ナオミさん！…ナオミさん！…ダメだわ。もう追いつけない。誰か、誰か、助けて！…そうだ。何かあったら、電話しろって。…でも、アイツでいいのか？ううん。逆にこんなこと頼めそうなの、アイツしかいない。確か、携帯の番号…？何か、言ってた。…あ、「おい、おい」じゃなくて、「コラ、コラ」でもなくて…（近くの客に向かつて）何でしたっけ？

客は答えたり、答えなかったり。

ローザ そう、「おや、おや。」「おや、おや、いーぞ、良和。」0808113ね。で、「ヨシカズ」は44…「カ」は何だっけ？（聞いて）…え？9？…よし、じゃアンタに賭けてみる。「オイオイ。イージ、ヨシクズ」…お願い、かかって！

「007死ぬのは奴らだ」のテーマ！

ローザ このテーマ！…彼だわ、亀田良和！助けて、あなたの力が必要なの！

高みに登場する亀田良和。

亀田 マダム・ローザ、後はボクに任せて。人の弱みにつけ込む、悪の組織、この手で粉碎してみせます。この世の悪を打ち砕く、正義のヒーロー、亀田良和！

ローザ 頼んだわ、亀田良和。アタシはナオミさんを追う！

ローザ、会場を走り去る。

館には、アリ怪人、安田。川村、高松に、ハチ怪人に変身した岡部が現れる。

おや、お客さん。占いなら、順番待ちだよ。

亀田 （高みを降りながら）あいにく占いに興味はない。自分の運命は自分で切り拓く。それが、オレのモットー！

何がモットーだ。ただの行き当たりばつたりだよ。その無計画さが命取り。…ホラ。

高みには、飯沼に注射針を突き立てられた、マキ。

ゴメン。…足、引っぱっちゃって。

…マキ。

岡部 さあ、アリ男達。やっておしまい。ご褒美に、甘い蜜をあげるよ。

高松 よかったあ。コレで何とか部屋代払える。

安井 オレはローンの返済。

川村 さあ、カメ野郎、最大のピンチだなあ。

亀田 ピンチこそチャンス。それもオレのモットー。

岡部 モットー、多過ぎだろ？

亀田、3人にボコボコにやられる。

おら、おら、やれ、やれーっ！

飯沼 うおらーっ！

高みに現れたのは、竹下。飯沼の注射針を奪う。

皆 ……竹下！

竹下 油断大敵、高みの見物！…どうつすか、亀田サン！？

飯沼、逃げる。

亀田 ありがとう、竹チャン。モットーに加えるよ。

アスカ 竹ちゃん、カッコいいっ！

亀田 2人を頼む。

竹下 了解。あ、でもそのアリ怪人、手加減してやって下さい。ただ「いいなり注射」打たただけで、実はシヨボい先輩なんです。

竹下、アスカ、マキ、逃げる。

亀田 わかった。死なない程度にブチのめす。形勢逆転のテーマ、ゴー！

ボンジョビがかかる。

岡部 なぜ、いちいち音楽をかける？

川村 「007死ぬのは奴らだ」がテーマじゃなかったのか？

安井 そうだ。矛盾してるぞ！

亀田 矛盾などしていない。今はただ、ボンジョビのテンションだからだあ！

高松 開き直りかよ！？

岡部 ちきしよう！どこまで自己チューなヤツなんだ！？やっておしまい、アリ怪人！

亀田、アリ怪人どもをなぎ倒す。

岡部 岡部、高みに逃げる。
ちきしよう、また仕切り直した。

すると、高みに飯沼が現れる。

飯沼 その必要はありません。

岡部 …飯沼。きさま、何を…？

飯沼の手には注射針。

飯沼 気持ちよくなる1本、チューしとききました。

岡部 何だと…？

飯沼 だって女王蜂は一匹で十分。…そうじゃない？

岡部 …貴様、最低の女だ。

飯沼 ハイ。よくそう言われますう。

岡部 …許さない。

飯沼 ウケる。ソツチじゃない、コツチ。…もう、やつと効いてきた？

岡部 …どこだ、どこだ、飯沼？

今回は、ゆっくり効くオクスにしてみました。打ってボタンじゃ、つまらないでしょう？ゆっくりジワジワ、ゆっくりジワジワ……。飯沼！飯沼あつ！

だから、ソツチじゃないって！……何か、もう飽きてきちやった。はい、チューのおかわり。チュー（注射する）
うっ……！

……今度のは、すぐ効くヤツね。

うわああああつ！

それじゃ、お姉様、おやすみなさーい。

岡部、高みを崩れ落ちて行く。

あーあ。アイツのへまな仕切りでこの様よ。だからココからはアタシが仕切ります。ってことで、よろしくね、亀田のお兄さん。貴様、何てことを……。

お陰でBEEカンパニーは解散ね。ダツサイなあ。だけどね、またどこからか、新たな企みが必ず沸き起こる。なぜなら、人の恐怖と欲望は、永遠のものだから。だからアタシも永遠の存在になるってわけ。

……それは違うな、ハチ女。

……え？

確かに人は誰もがその底のない恐怖と欲望を抱え持つ。しかし、それらに抗う勇氣と正義の心。これも誰もが持っているはずだ。まあ、カッコいいこと言っちゃってえ。そんなツツパってないで、コツチおいでよ。1本打ったら、チョー楽になるよ？ 結構だ。ここでツツパってこそ、人間ってもんだ。

ざーんねん。アタシ達、案外ウマくやってけると思ったんだけどなあ。やっぱムリか？

残念ながら、ムリなようだ。

じゃあ、しょうがない。キレちゃおっかなあ。……ね？アタシ、キレたら恐いって知ってた？

飯沼

さつき十分見させてもらったからね。
あんなのキレたうちに入らないし。

飯沼

亀田VSハチ女。ハチ女、結構強い。ダメージを受ける亀田。

ホラ、言ったでしょ？アタシ、結構強いんだから。後はよろしく。…出ておいで、怪人ども！

音楽！

3人の怪人登場。

怪人2

このカメ野郎！

怪人3

今度こそ息の根止めてやる。

怪人1

おい、ハチ女。コイツに勝ったら、ホントにヤクもらえるんだな？

飯沼

うん、いいよ。勝ったらチューしてあげる。

怪人2

マジで？

歌人3

燃えてきた、燃えてきた！

怪人1

つてワケだ、亀田。お前を倒して、この身体、チューンナップしてやる。行くぜ！

3怪人对亀田。

多勢に無勢の亀田、ボコボコにやられる。

いいよ。その調子。頑張つてえく！

いいよ。その調子。頑張つてえく！

亀田、ついにKO。

亀田、ついにKO。

チヨロいぜ。

チヨロいぜ。

さあ、約束だ。

さあ、約束だ。

ヤクをもらおうか。

ヤクをもらおうか。

いいけど、チューは1本しかないよ？

いいけど、チューは1本しかないよ？

3人

飯沼

怪人1

怪人2

怪人3

飯沼

飯沼
怪人 3

何だとお？

どうする？ 3人でワケワケする？ それとも……？

うおっ！？

怪人 2

怪人 3、倒れる。

怪人 1

貴様、何をする？

飯沼

1本ただこうか。

怪人 2

そう来なくっちゃ。アタシのチューは先着1名様限定！

じゃあ、いただくのはこのオレだ！

怪人 2

怪人 1対怪人 2の戦い。

くはああああっ！

怪人 2、倒れる。

飯沼

さあ、約束だ。

怪人 1

まだよ。

……何だど？

怪人 1

亀田にとどめを刺して。

……チ。

亀田

怪人 1、倒れている亀田の元へ行き、とどめを刺そうとするも、

とおっ！

亀田、起き上がり、怪人 1とも一騎打ち。

辛くも、亀田が打ち勝つ。

亀田、高みを見上げると、飯沼の姿はない。

亀田

ローザ
マキ
ローザ
ローザ
アスカ
ナオミ
ローザ
亀田
ローザ
マキ
ローザ

…しまった。どこだ、ハチ女？

すると、ハチの羽音がする。

…どうやら、果てのない闘いになりそうだ。

羽音。

その羽音を飛行機の発着する音がかき消す。

7. 出発

そこは空港。

マダム・ローザがやって来る。
マキ、アスカ、ナオミも続く。

もう、この辺でいいわ。

それじゃ、ローザさん、お元気で。

ありがとう。皆も元気で。そうだ、皆で遊びにいらっしやいよ。

イギリスかあ。いいなあ。行こうよ、皆で。

いいね。あ、でも、また貯金しなきゃ。

それまでに、本場のバラで庭をいっぱいしておくから。

また、植え直すんですね。

ええ。最初の1本から。でも、その最初の1本がなければ、何も始まらない。…楽しみだわ。

それじゃあ、行ってらっしやい。

…行ってきます。

ローザ、去って行く。
飛行機の飛び立つ音。

見送る4人。
アスカと、ナオミは去り、亀田とマキが残される。

…カズ？

…え？

あのときね…。

…うん？

怪人と真正面から向き合ったあのとき、ホントに恐かった。

…うん。

あのとき、初めてわかった。カズはこの恐怖といつも逃げずに向き合ってるんだって。

しょうがない。ヒーローだからね…。

アタシにはできないなあ、あんなこと。

マキはする必要ないでしょ？

だからね、決めたの。アタシは応援する。

…え？

一ノ瀬マキは、亀田良和を応援します。

マジで？…それって、つまり、食わせてもらえるってこと？

は？何、甘えてるの？それとコレとは別。衣装が破れたら、縫ってあげたりとか、ペンキ塗り替えてあげるとか？…手芸部出身だから、使えるよ？

そういうレベルか…。

何？何か、不満？

いや、そういうワケじゃあ…。

竹チャン、就活再開したってよ。負けてないでね、カズも。

マキ

就活ですかあ？

だって、まだ親の了解出てないんだよ？今日だって、ホラ……

ミコが現れる。

こちらミコ。申請通り、空港で友人をお見送り。カメ野郎の姿はありません。

今日もサンキュー。

(ミコに) いつも、ゴメンね？

いえ、いえ、お互い様ですから。

お互い様？

今度はアタシが助けてもらいたいんだあ。

何を？

実はね……(マキに内緒話)

……マジで？

お願い。協力して。今日はお駄賃、返上するから。

……しようがないなあ。

じゃあ、お願いね。

ミコ、去って行く。

何だって？

彼氏とお泊まり旅行だって。まったく高校生のクセに……

進んでるなあ。で、協力するんだ？

ま、これまでの借りもあるしね。

亀田

マキ

亀田

マキ

亀田

ミコ

マキ

ミコ

マキ

ミコ

マキ

ミコ

マキ

ミコ

亀田

マキ

ミコ

マキ 女姉妹って、何かスゴイよね？

マキ そうかも。時に最大の敵で、時に最強の味方になるからね。

マキ ……へえ。

マキ ……ね？じゃ、コレからどうする？

マキ ああ…そうだなあ…。

マキ 久しぶりじゃん。ゴハンでも食べる？

マキ いや、でもこの格好じゃ…。

マキ じゃ、カズの部屋に行こう。作ってあげる。

マキ ……マジで？

マキ と、亀田の携帯が鳴る。

マキ もしもし？…何だって、怪人が？……わかった。竹チャンは無理しないで…。

マキ ちよつと、また怪人？

マキ ああ。…この続きは、また。

マキ は？続きなんてないし。

マキ いやあ、あるでしょ。だって新怪人の登場だよ？

マキ 高みに怪人、新怪人が現れる。

マキ そんなあ。

マキ それじゃ、次回をお楽しみに。…じゃっ！

マキ 亀田、高みめがけて走って行く。

マキ は？また、この展開？…もう、大っキライ！

音楽！

高みの上で、亀田VS新怪人の闘いがスローモーションで繰り広げられる。それを下から見守る、マキ。

頑張れ！亀田良和、頑張ってーっ！

マキ、シャドーで、パンチ。パンチ。パンチ。空を打つパンチ、段々速く、激しく、激しく、ヒーロー達の果てなき闘いは続く。熱を帯びてくる。

—
幕
—